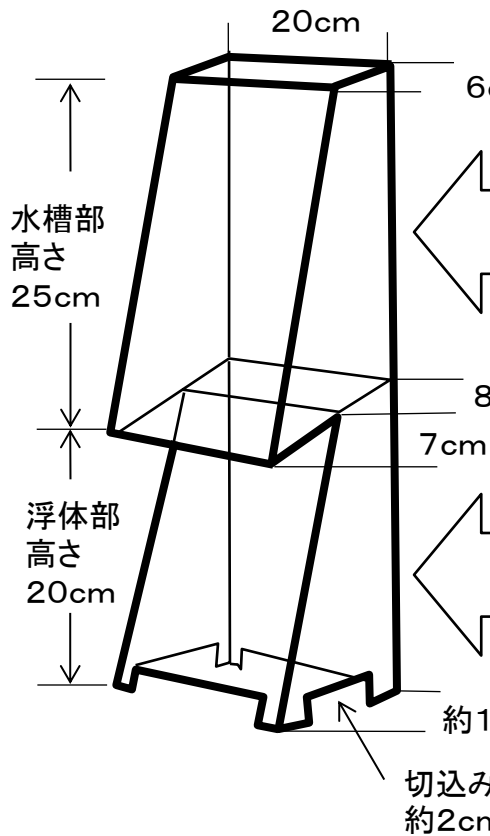


アクリル製 モアイ水槽
奥行20cm×高さ25cm以上の
観賞魚用水槽設置用



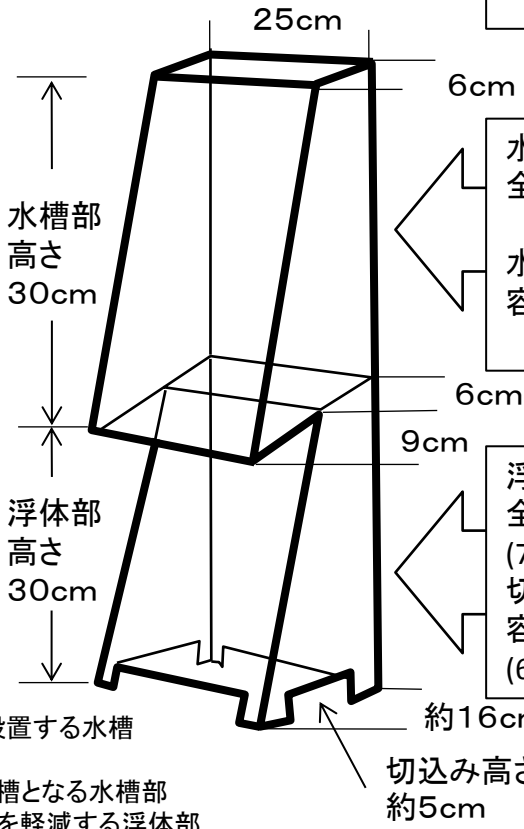
水槽部
全容積5250 cm³
(5.25kgの重さ)
水位高3cmの
容積約4400 cm³
(約4.4kgの重さ)

浮体部
全容積4800 cm³
(4.80kgを浮かす浮力)
切込み部を除いた
容積約4140 cm³
(4.14kgを浮かす浮力)

約16cm
切込み高さ
約2cm

●モアイ水槽：観賞魚用水槽内に設置する水槽
上部と下部に分かれ、
上部は空気を抜き、水を吸上げて水槽となる水槽部
下部は空気を入れて、水槽部の重さを軽減する浮体部

アクリル製 モアイ水槽
奥行30cm×高さ35cm以上の
観賞魚用水槽設置用



水槽部
全容積7575 cm³
(7.88kgの重さ)
水位高3cmの
容積約6750 cm³
(約6.75kgの重さ)

浮体部
全容積7875 cm³
(7.88kgを浮かす浮力)
切込み部を除いた
容積約6094 cm³
(6.09kgを浮かす浮力)

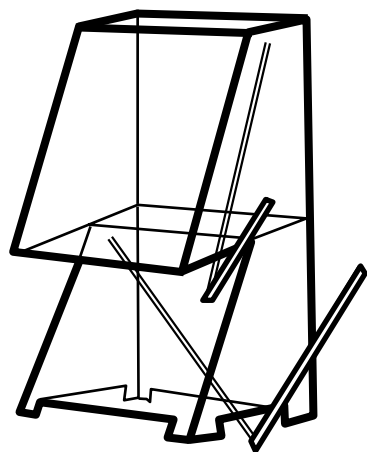
約16cm
切込み高さ
約5cm

セット品の内容 ※商品は予告なく同等品と変更します。
モアイ水槽 1台
フットポンプ 1台 L字ジョイント 1個
チューブ2メートル 2本 吸盤 2個
逆止弁 2個 プラスチックパイプ 3本

この度はご購入頂きありがとうございます。
水槽に設置する前に風呂場等の場所でモアイ水槽の設置・取出しを試して下さい。
その他、あらゆる危険を検討し、注意してご使用願います。
モアイ水槽以外は別途ご準備願います。
モアイ水槽の設置例、取出し例を参照願います。

販売元 (株)MOAISUN
〒567-0864 大阪府
茨木市沢良直浜3-3-5-202
Email: info@moaisun.com
HP: http://moaisun.com/

モアイ水槽の水槽設置例



水槽内に立たせたモアイ水槽に、

水槽部に入れたパイプは逆止弁を付けたポンプ吸引口とチューブで接続し、

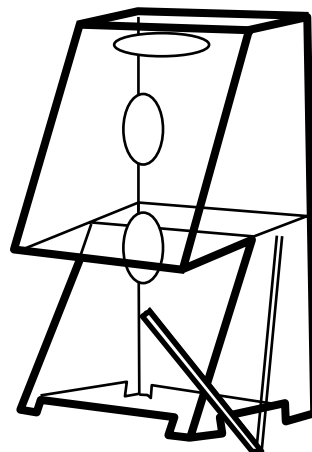
浮体部に入れたパイプは逆止弁を付けたポンプ排出口とチューブで接続して、作動させると水槽部の空気が浮体部に移動し、水槽部は水で満たされます。

但し、浮体部に入る空気の方が多いので、パイプに繋がっているチューブを外したりして空気を抜いて調整をして下さい。

先に浮体部と水槽部にパイプを付けて、水面に押付けて空気を抜きながら沈めることで水槽内にモアイ水槽の水槽部開口が水没した状態で立たせる。

- ◆モアイ水槽が水槽に設置されている状態とは水槽部開口が水没している状態です。
- ◆パイプ内に水が留まっている時は吸排気しないのでポンプ等で取り除いて下さい。
- ◆ポンプ等から漏水する場合がありますので雑巾等を敷いて下さい。

モアイ水槽の水槽取出し例



モアイ水槽が水槽に設置されている状態で、

浮体部上部にパイプを入れると、浮体部内空気がパイプから出てきます。

パイプのもう一方の端を水槽部開口の下に位置させると、浮体部の空気が水槽部へ移動します。

空気移動後、浮体部に空気を入れて浮上させたり、モアイ水槽を横倒すなどにより水槽から取出します。

パイプ構成例

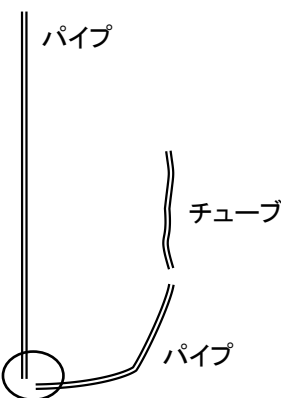
8cm程度の長さをU字型に熱湯(約90度)で曲げたパイプに15cmチューブを付けた全長30cm超の水槽部用パイプ



30cmのパイプと熱湯(約90度)で40~70度に曲げた20~30cmパイプをL字ジョイントとチューブで繋ぎ、先端には15cmチューブを付けた浮体部用パイプ

L字ジョイント繋ぎ部分→

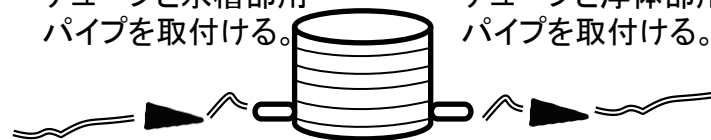
~モアイ水槽の吸排気装置例~



- ◆パイプをモアイ水槽等に固定するにはパイプに吸盤を取付けて下さい。

ポンプ構成例

吸引口にはポンプ付属ジョイントにチューブで逆止弁を取付ける。その後、適度な長さに切ったチューブと水槽部用パイプを取付ける。



排出口にはポンプ付属ジョイントにチューブで逆止弁を取付ける。その後、適度な長さに切ったチューブと浮体部用パイプを取付ける。

モアイ水槽は水槽部の重さを浮体部の浮力で軽減し、(観賞魚用)水槽への荷重を減らしてご使用下さい。セツ品は専用品ではありませんので、注意してご使用願います。図を参考に吸排気装置を考案下さい。

ネット参考動画: Youtube 「MOAI AQUARIUM」
ネット検索「モアイ水槽」